

過剰生育は米品質低下への赤信号 中干しをすぐに実施しましょう！

多くのほ場で「生育過剰」となっています。
ただちに中干しと溝切りを行なってください。

1 6月21日現在のコシヒカリ生育状況 (拠点9地点平均、移植日平均5月7日)

● 各項目とも目標値以上。特に茎数が過剰。

区分	本年値	目標値 (カシダ [*] -生育目標比・差)	前年値 (前年値比・差)
草丈 (cm)	39	37 (105%)	38 (103%)
茎数 (本/m ²)	478	410 (117%)	470 (102%)
葉数 (葉)	9.4	8.7 (+0.7)	8.7 (+0.7)
葉色 (SPAD値)	40.5	39.0 (+1.5)	41.8 (-1.3)

2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 中干しと溝切りは、過剰な生育を抑え、水の出し入れを容易にする大切な作業です。田面に小さいヒビが入る程度とし、溝切りは、8～10条間隔に1本を目安に実施してください。
- (2) 田植えが遅く生育が小さいほ場でも、茎数が急激に増加していますので、茎数を確認し遅れずに中干しを始めましょう。

3 その他の管理ポイント

- (1) 斑点米カメムシ類の密度を下げるため、農道・畦畔の草刈りを実施しましょう。
- (2) 作業時は、こまめに水分をとるなどして「熱中症」を予防しましょう。